

令和 3年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: 道路環境課

担当名: 防災担当

内線: 5107

(単位: 千円)

番号	事業名		会計	款	項	目	説明事業	
A5	道路災害対策費		一般会計	土木費	道路橋りょう費	道路維持費	道路災害対策費	
事業期間	昭和62年度～	根拠法令	なし		宣言項目	03 大地震など危機への備えの強化	SDGsゴール	
					分野施策	020516 危機管理・防災体制の強化	SDGsターゲット	
1 事業概要			5 事業説明					
<p>長大トンネル内で事故が発生した場合を想定し、救助活動や交通規制等を迅速かつ適切に対応するため、道路管理者、警察、消防・救急との連携により訓練を行う。 また、首都直下型地震や大雪等の災害時には、放置車両や立ち往生車両が想定されるため、災害協定業者と連携した道路啓開訓練を行う。</p> <p>(1) 道路啓開訓練 △3,000千円</p>			<p>(1) 事業内容 ア 長大トンネルの防災訓練 長大トンネル内で事故が発生した場合を想定し、救助活動や交通規制等を迅速かつ適切に対応するため、道路管理者、警察、消防・救急との連携により訓練を行う。 イ 大規模災害を想定した訓練 首都直下型地震や大雪等の災害時には、放置車両や立ち往生車両が想定されるため、災害協定業者と連携した道路啓開訓練を行う。</p> <p>(2) 事業計画 ア 国道299号 正丸トンネル防災訓練 (飯能市) イ 放置車両の移動を想定した道路啓開訓練</p> <p>(3) 事業効果 ア トンネル防災訓練を実施することにより、関係機関の危機管理意識の向上が図られる。 これにより、不測の事態が発生した場合も適切な対応がなされ、二次災害等を最小限に抑えることができる。 イ 大規模災害を想定した道路啓開訓練を行い、道路管理者としての災害時即応力強化を図る。 また、災害協定業者との連携が強化され、大規模災害時において迅速かつ的確な災害対応が可能となる。</p> <p>(4) 補正予算の概要 イ 大規模災害を想定した訓練 道路啓開訓練の中止による減額 △3,000千円</p> <p>(5) 過去の実績 (※現計予算額) 平成28年度 3,744千円 平成29年度 3,744千円 平成30年度 3,744千円 令和元年度 3,744千円 令和 2年度 3,744千円 ※令和 3年度 3,744千円</p>					
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)								
3 地方財政措置の状況 なし								
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×0.2人=1,900千円								
			財 源 内 訳				一般財源	補正後の 予算額
予算額								
決定額	△3,000						△3,000	744
現計額	3,744						3,744	